



# 都道府県アレルギー疾患対策

拠点病院  
モデル事業  
三重県

国立病院機構三重病院

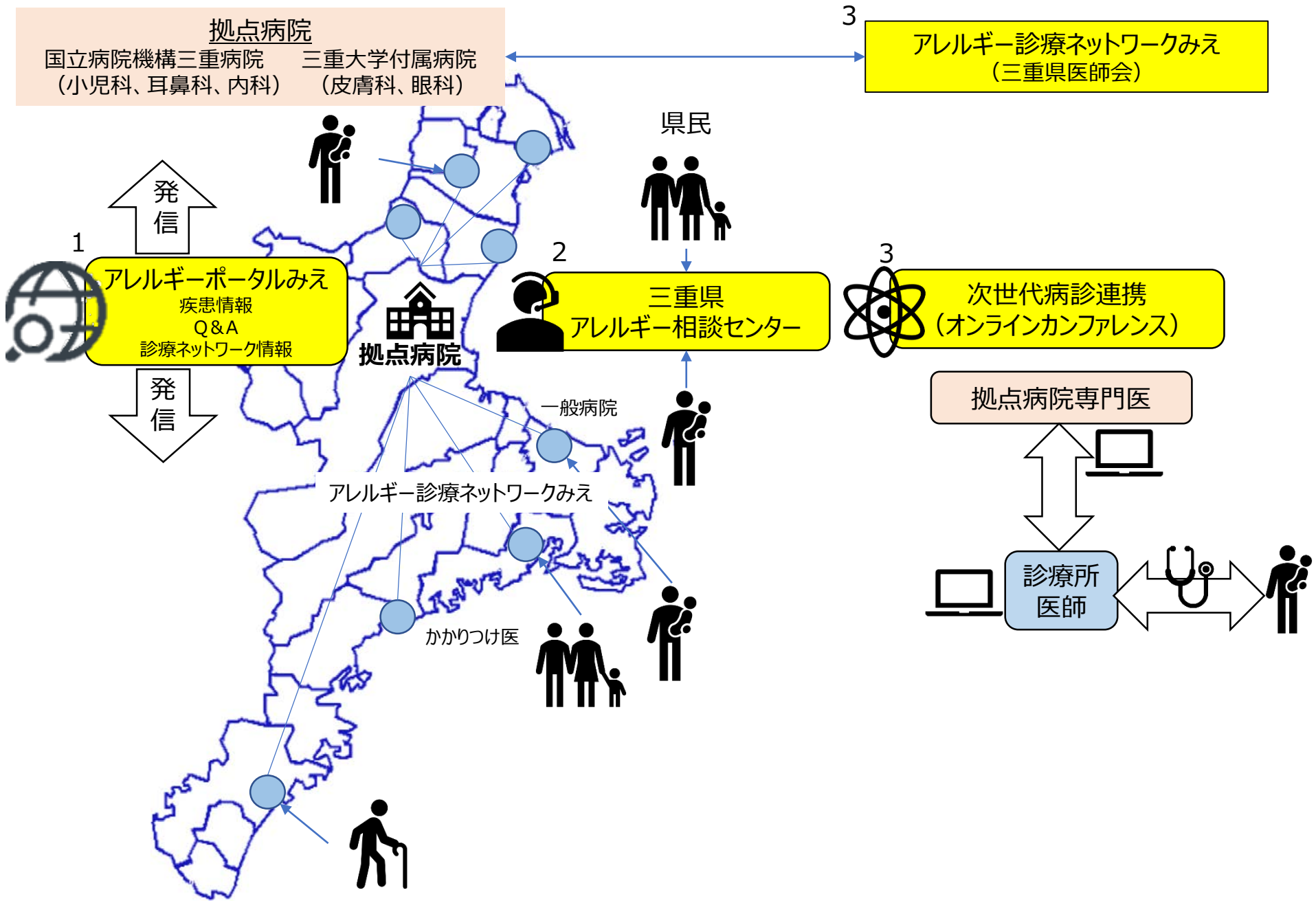
アレルギーセンター

藤澤隆夫

# 三重県アレルギー医療拠点病院モデル事業

1. アレルギーポータルみえ（ウェブページ）による情報発信
  - 疾患情報
  - 診療情報
  - 災害時の情報
2. 三重県アレルギー相談センターでの電話相談
3. アレルギー診療ネットワークみえの構築
  - 三重県医師会と協働
  - 県民がわかりやすい「主訴別」の診療ネットワークを提示
    - ゼーゼーと呼吸が苦しいとき…
    - かゆい湿疹…
    - 突然のアナフィラキシー…
    - 薬で発疹が…
  - 従来型紹介・逆紹介
  - インターネットを利用した次世代病診連携

# 三重県アレルギー疾患対策モデル事業



# アレルギーポータルみえ

アレルギー診療ネットワークみえ

お問い合わせ

三重県からのお知らせ

三重県ハザードマップ

アレルギー基本情報

アレルギー相談センター

三重県の  
アレルギー診療情報を  
発信します。



## アレルギー基本情報

アレルギーについて、正しい知識を身につけて疾患の治療、管理、予防をしましょう。  
厚生労働省/日本アレルギー学会「アレルギーポータルサイト」へリンクします。

### アレルギーって？


様々なアレルギー疾患の特徴や治療方法などの基礎知識についての情報をまとめています。

[「アレルギーポータルサイト」へ](#) 



### アレルギー対策

アレルギー疾患ごとの対応や日頃の対策についての情報をまとめています。

[「アレルギーポータルサイト」へ](#) 



### もしもの時に

(災害時の対応)


災害時のアレルギー疾患方法をまとめた情報です。

[「アレルギーポータルサイト」へ](#) 



### よくある質問

アレルギーに関するよくある質問をまとめています。  
アレルギーに関して不安なことや疑問なことがあればこちらをご確認ください。

[「アレルギーポータルサイト」へ](#) 



## アレルギー相談センター

アレルギー疾患の患者さんやご家族等に対して、電話などによる相談を行います。

**本事業では、「三重県アレルギー相談センター」を設置して、  
週2回の午前・午後に電話相談を受け付けます。**

研修を受けた相談員（看護師）が窓口で対応し、ご相談に対して診療ガイドラインに基づいたアドバイスを行います。  
相談員が対応できない相談内容については、拠点病院（国立病院機構 三重病院・三重大学医学部付属病院）に所属する  
専門医と相談の上、回答を行います。

みなさまからのご相談と回答内容は匿名化してデータベースに登録し、本ウェブサイト上に「よくある質問」として公開することで、県民のみなさまの共有財産とすることを目指します。

ご相談はこちらから  
「三重県アレルギー相談センター」電話番号

**059-236-4155**

# 三重県アレルギー相談センター

- 三重病院内に設置
- 専用電話回線
- 研修を受けた看護師が週に2回、電話相談を受け付ける
  - 小児アレルギーエデュケーター資格および相当する研修を修了した者
- 相談に対する回答は専門医（三重病院、大学病院）より得て、フィードバックする
- 相談内容と回答を記録して、データベースに登録、「アレルギーポータルみえ」のQ&Aページに反映していく

# 災害対応

もし災害が起きた時、

避難所での生活は、

アレルギー疾患を持つ人にとって大変です。



## 三重県ハザードマップ

避難所生活が長引くと、アレルギー疾患を持つ人の症状が悪化することが心配されます。

アレルギー疾患をお持ちの方は、ハザードマップでお住みの地域の安全性を事前にチェックしましょう。



アレルギー対応食品の  
備蓄状況も調査して  
掲載予定



# アレルギー診療ネットワークみえ

アレルギー症状で困ったら、こんな医療機関があります。

## 1) 一次医療機関

まず、相談しやすい近くの先生です。下に入力して、検索してください。

[検索で表示される医療機関](#)

(検索)

あなたの年齢は？ (0～19才、20才以上)

0～19才：主診療科が小児科  
20才以上：その他の診療科  
小児科でも成人疾患をみると登録した診療所はリストの下に出す

お住まいの地域は？ (北勢、中勢・伊賀、南勢志摩、東紀州)

それぞれの地域の医療機関

### どんな症状でお困りですか？

- かゆい湿疹がなおらない
- じんましんがよくでる
- くしゃみ、鼻水、鼻づまり
- 目がかゆい、目が充血、涙目
- 食べ物のアレルギーかな？
- ゼーゼー・ヒューヒューして息苦しい・咳が長引く
- 突然、皮膚が赤くなって、息苦しさ、腹痛がでた。倒れた
- その他

アトピー性皮膚炎  
蕁麻疹  
鼻アレルギー  
結膜アレルギー  
食物アレルギー  
喘息 (成人、小児)  
アナフィラキシー  
よくわからないときはアレルギー相談センターへ

## 2) 二次医療機関

入院や詳しい検査が必要な時は、以下の医療機関があります。

地域別に  
病院名と診療科リスト

## 3) 三次医療機関

重症または診断が難しいアレルギー疾患は、以下の医療機関が対応します。

全県で病院名と診療科

# 「アレルギー診療ネットワークみえ」登録システム

- 「アレルギーポータルみえ」に、三重県でアレルギー診療を行う医療機関／医師を登録、主訴別にわかりやすく表示する。

三重県医師会より公募する診療所（一次）

三重大学（呼吸器内科、皮膚科、眼科、耳鼻科）推薦の一次、二次、三次医療機関

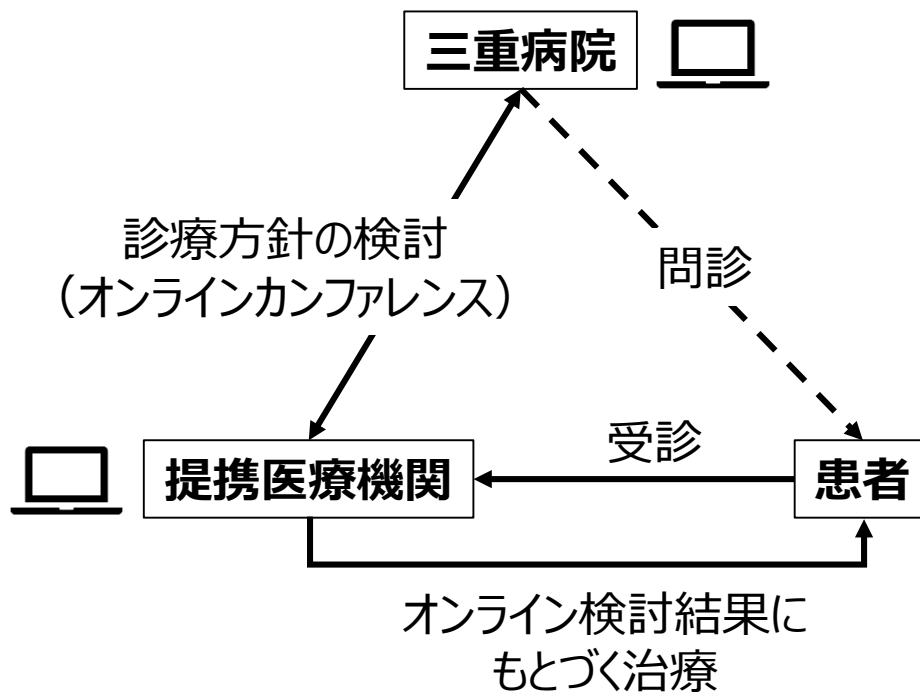
- 登録医師の要件（診療レベルの担保）
  - 診療ガイドラインに準拠したアレルギー診療をされること
  - eラーニング履修
  - 登録後は2年毎に継続の意思確認（評価は今後の課題）
- 拠点病院との病診連携
  - 通常の紹介・逆紹介
  - 次世代病診連携：オンライン診療システムの応用

# アレルギー診療ネットワークみえ ：eラーニング

- 研修会・講演会は必ずしも参加は多くない
- 履修履歴が残るeラーニングによる研修であれば、診療ネットワークに登録した医師が自由に研修可能となる。
- **「症例から考える紹介・逆紹介のポイント」**
  - 1単位 15分程度
  - 内科（呼吸器内科）、小児科、耳鼻科、眼科、皮膚科の専門医が講演
  - ガイドラインのエッセンスと専門医への紹介のタイミングを解説
  - H30年度は各科2単位ずつ作成予定

# アレルギー疾患「次世代病診連携」みえ

- CLINICS®の利用\*



\* <https://clinics.medley.life/>

CLINICS > 病院・クリニックを探す > 三重県 > 独立行政法人国立病院機構 三重病院



## 独立行政法人国立病院機構 三重病院

三重県津市大里窪田町357

[診療メニュー](#)

[アクセス](#)

国立病院機構三重病院は、最近急増している子どもと大人のアレルギー疾患の専門的治療と研究を行っています。

今、国は各都道府県にアレルギー疾患医療拠点病院を整備していますが、当院は三重県の拠点病院として、県内の医療機関とネットワークを組み、アレルギー疾患でお困りの患者様に適切な医療をお届けできるよう努力しています。

その中で、新しい診療スタイルとして、「オンラインによる次世代病診連携システム」を導入しました。

提携医療機関に受診された患者様とオンラインで相談にのらせていただき、主治医の先生とともに治療方針を決定するものです。「アレルギーポータルみえ」にある提携医療機関を通して、ご予約ください。

[アレルギー科](#)

### 診察予約はこちら

#### STEP1.

診療メニューを選択します

[オンライン小児アレルギー相談](#) ✓

#### STEP2.

診察方式を選択します

## 診療メニュー

### オンライン小児アレルギー相談

保険適用外

小児アレルギー疾患（食物アレルギー、ぜん息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、アナフィラキシー、じんましんなど）をおもちの患者さんで、専門医に相談されたい方は、「アレルギーポータルみえ」サイト掲載の「アレルギー診療ネットワークみえ」提携医療機関を受診してご予約ください。

その医療機関を通して専門医とオンラインで結びます。

専門医が直接お話を伺い、主治医の先生と相談しながら、治療提案をします。

予約料(税込)

0円

は、受診時にご相談ください。

### STEP3.

スケジュールを選択します

<	2018年 12月						>
日	月	火	水	木	金	土	
25	26	27	28	29	30	1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	

三重病院と提携している医療機関に受診している患者さんのアレルギー疾患に対して、当院の専門医がご相談にのらせていただきます。予約を行うには、提携医療機関様に受診している必要がございますので、まずはそちらに受診してください。提携医療機関については、アレルギーポータルみえに掲載されていますので、そちらをご確認ください

# 遠隔地との病診連携をめざす

- 新宮市を中心に西は那智勝浦町・太地町・古座川町・串本町、北は田辺市本宮町・北山村、東は三重県の紀宝町・御浜町・熊野市と広く、小児人口は約1万人です。この地域の小児科医は開業医3名、勤務医5名  
(新宮市立医療センターホームページより)

特急ワイドビュー南紀は、  
1日4本の運行のみ！！



# メリット

- 遠方から患者が受診される前にファーストタッチで  
きることで、前もって必要な検査をしておくなど  
(アレルギーの検査などは、しばしば必要とする項目  
が足りずに再度採血することがあり、採血結果を  
みてから判断だと受診回数が増える)患者の負担の  
軽減、不安の軽減になる。
- 「ガイドライン通りの治療」といっても薬剤を処方  
するだけでは慢性疾患のコントロールは難しい場合  
があるため、適切な疾患教育の場を設けることが  
できる。





三重県小児科医会会員に「次世代病診連携システム」への登録を募集したところ、1週間で十数施設が申し込み。今後、各医師のニーズを調査しながら、よりよいシステムへと発展させる予定。



# その他の啓発活動

- こども健康教室・市民公開講座

**行列のできる!!**

**アレルギー相談所**：アレルギーについて学ぼう！

- ショッピングモールで開催 (H31.2.2 イオンタウン津南)
- 体験コーナー
  - スキンケア (あわ作り体験)
  - エピペン
  - 呼吸機能検査
  - 調剤体験
- 相談コーナー：ちょっとした悩みきいてみて
- お楽しみ
  - 白衣試着、バルアート etc
- 公開講座「食物アレルギー」「花粉症」(15分 各2回)
- ポスター展示